

# 地域密着型金融の取組みについて

---

【平成20年度実績】



城北信用金庫

平成21年7月

## 経営改善支援の取組みについて

お取引先企業の経営改善支援・早期事業再生をサポートする活動には、審査部内に「企業支援グループ」を設置して積極的に取り組んでおります。「企業支援グループ」では、専門スタッフがお取引先を訪問し、今後の事業・財務の計画等を十分にお聞きしながら、経営改善に向けた具体的なアドバイスや経営改善計画の作成をサポートしています。

また、「中小企業再生支援協議会」など外部専門機関との連携を密にとりながら、経営改善に向けたコンサルティング活動を行い、事業再生を支援しております。平成20年度の経営改善支援取組実績は以下の通りとなっております。

### 経営改善支援の取組実績

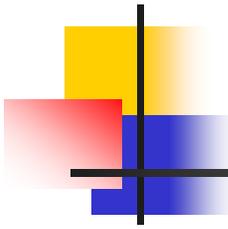
【平成20年4月～平成21年3月】

(単位:先数)

城北信用金庫

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組先	うち期末に債務者区分がランクアップした先数			経営改善支援 取組率 = / A	ランクアップ率 = /	再生計画策定率 = /
			のうち期末に債務者区分がランクアップした先数	のうち期末に債務者区分が変化しなかった先	のうち再生計画を策定した先数			
正常先	24,629	8		2	2	0.03%		25.00%
要注意先	うちその他要注意先	4,291	103	10	84	2.40%	9.70%	65.04%
	うち要管理先	187	25	18	6	13.36%	72.00%	84.00%
破綻懸念先	438	12	5	7	10	2.73%	41.66%	83.33%
実質破綻先	637	1	0	1	1	0.15%	0.00%	100.00%
破綻先	207	0	0	0	0	0.00%	-	-
小計(～の計)	5,760	141	33	98	99	2.44%	23.40%	70.21%
合計	30,389	149	33	100	101	0.49%	22.14%	67.78%

- 注) ・期初債務者数及び債務者区分は平成20年4月初時点まで整理しました。  
 ・期初債務者数、経営改善支援取組先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンなどの先を含みません。  
 ・には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しております。  
 ・なお、経営改善支援取組先で期中に完済した債務者は に含めるもの に含めておりません。  
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は に含めております。  
 ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しております。  
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めておりません。  
 ・には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しております。  
 ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しております。  
 ・「再生計画を策定した先数」=「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」



## 個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資 及び 創業・新事業支援融資の取組みについて

当金庫では、「地域からお預かりしたご預金は地域に生かす」をモットーに、地域の中小企業・個人のお客さまへのご融資に努めております。そのようななか、具体的な取組策として、「流動資産担保融資保証制度」等の利用を掲げ、個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の推進に力を注いでまいりました。一方、創業・新事業支援融資の推進についても、取組策として創業支援施設における創業相談の実施を掲げ取り組んでまいりました。

基本方針・取組施策については、当金庫ホームページで公表しておりますが、今般、個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資及び創業・新事業支援融資商品の実績を取りまとめましたので、以下の通り公表させていただきます。

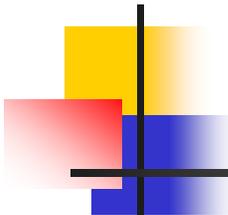
### 【個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の実績】 (金額：千円)

制度・商品名	平成 20 年度実績(年間)		平成 21 年 3 月末残高	
	件数	金額	件数	金額
流動資産担保融資	85	1,291,333	27	120,332

\* 流動資産担保融資は信用保証協会の「流動資産担保融資保証制度」等を利用し、お客さまの資金ニーズにお応えしております。

### 【創業・新事業支援融資の実績】 (金額：千円)

制度・商品名	平成 20 年度実績(年間)		平成 21 年 3 月末残高	
	件数	金額	件数	金額
創業・新事業支援融資	169	1,022,695	300	1,509,168



## 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

### 専門担当者による経営改善支援

これまでに蓄積された経営改善支援のノウハウを活かし、平成20年度は専門担当者が149先のお取引先の経営改善の手伝いをさせていただきました。

### 信用保証制度の活用

平成20年度の経営改善支援先に対する信用保証協会の保証付融資の実績は36億84百万円と、前年度を上回る成果をあげることができました。

### 外部専門機関の積極的活用

中小企業再生支援協議会および信金中金総合研究所を活用し、経営改善計画書の作成など取引先の早期再生の支援を行ってまいりました。

### 提携コンサルタント会社との連携

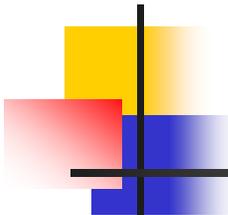
提携コンサルタント会社と連携しライフサイクルに応じた経営支援を行いました。

### 創業支援

北区の創業支援施設「ネスト赤羽」において月に一度、相談会を開催し、創業資金の要望に対応いたしました。今後も積極的に創業を支援してまいります。

### 事業承継支援

中小企業の経営者の皆さまにとって重要経営課題の一つである事業承継に関しては、専門担当者が個別にご相談に応じたり、事業承継センターを紹介し応援コーディネーターとの面談の場を提供するなど、お客さまの支援をしてまいりました。



## 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

### 債権譲渡担保融資の活用

信用保証協会の「流動資産担保融資保証制度」等を活用しお客様の資金ニーズに応えてまいりました。

### 目利き能力の向上

融資審査能力の向上を目的に「企業支援アドバイス研修」(82名受講)ならびに「融資戦略講座」(78名受講)を実施いたしました。また、FP2級検定試験に57名が合格し、金庫全体で663名が取得いたしました。

そして、目利き能力向上に役立つ研修への派遣及び融資審査能力・渉外能力強化研修を実施し、審査能力の向上に努めてまいりました。

結果として、成長力や経営力のある企業を見極め、個人保証や不動産担保に過度に依存しない融資を実行するなど、多くのお客様に資金を提供してまいりました。

今後も、目利き能力や資格を活かした営業活動の展開に力を注いでまいります。また、担当部と営業店との更なる連携強化により、企業支援活動を図りたいと考えております。

参加いたしました目利き能力の向上・事業承継等の研修会及びセミナー

- 「中小企業庁のガイドラインと円滑な事業承継対策のポイント」 (株式会社ビジネス教育出版社)
- 「目利き力実践講座」 (全国信用金庫協会)
- 「企業再生支援実践講座」 (全国信用金庫協会)
- 「中小企業経営支援力増強講座」 (全国信用金庫協会)
- 「経営改善・ランクアップ講座」 (東京都信用金庫協会)
- 「ビジネスモデル目利き講座」 (中小企業基盤整備機構)

### 3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

#### 自治体や外部団体との連携

北区・板橋区の地域資源(特に医療福祉介護)を活用する「KICCプロジェクト」、荒川区のものづくりの活性化を推進する「MACCプロジェクト」(ものづくり荒川シティクラスター)に参画してまいりました。

(右図: KICCプロジェクトを推進する体制図)

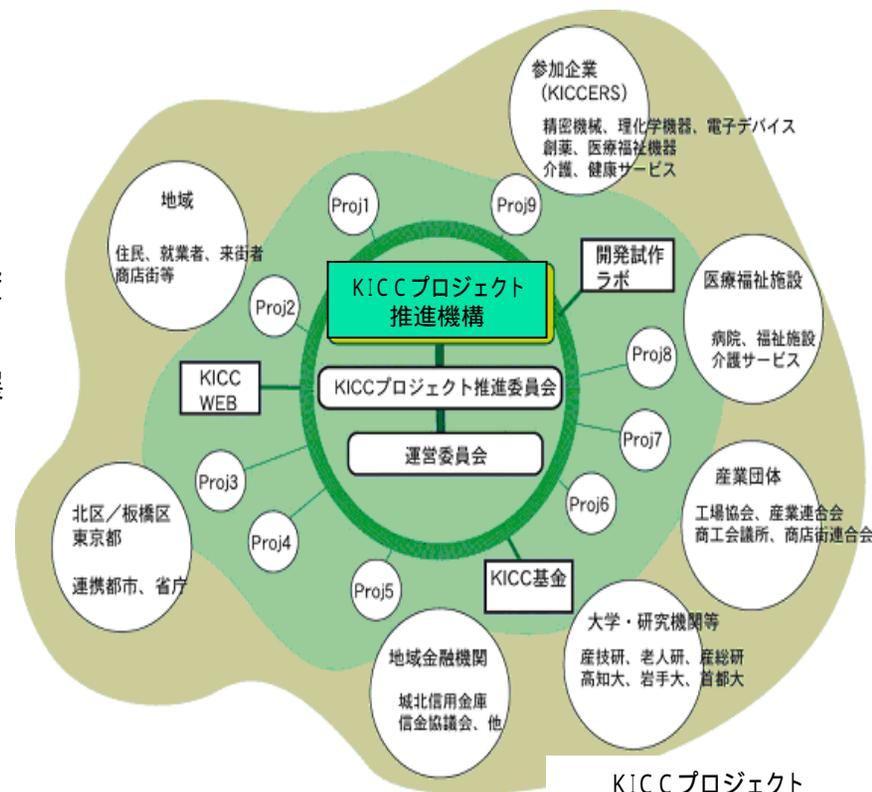
#### 広範な相談業務の展開

「何でも相談できる頼りになる信用金庫」を目指してFP資格を持つ本部職員がお客さまからの相談を数多くお受けいたしました。

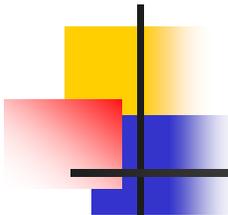
また、いたばし産業見本市ならびに荒川区産業展に出展しブースを設け、ご相談をお受けしました。

#### < 相談内容 >

相続・贈与	468件
不動産	140件
住宅ローン	17件
年金	8件
法人	120件
資産運用	7件
その他	44件



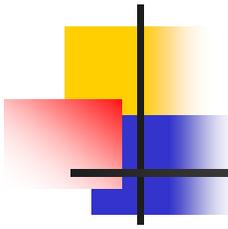
KICCプロジェクト  
ホームページより



## 平成20年度の数値目標に対する実績について

平成20年度の数値目標に対する実績は以下の通りとなりました。今後も引き続き、地域密着型金融を推進し掲げた目標を達成できるよう努力してまいります。

目標項目	平成20年度数値目標	平成20年度実績
企業支援グループによる支援企業グループ数	90グループ	98グループ
経営改善支援取組率	2.3%	2.4%
再生計画策定率	60%	70.2%
ランクアップ率	12%	23.4%
F P相談会	100回	105回
年金相談会	72回	56回



# 地域密着型金融の取組みについて

---

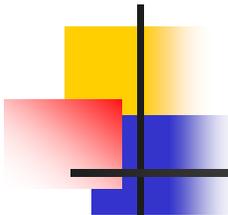
【平成21年度目標】



城北信用金庫

Johoku  
Shinkin

平成21年7月



## 平成21年度の取組施策

---

### 1．地域密着型金融の取組施策

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

取引先企業の経営改善支援

より多くの取引先企業の資金ニーズに応えられるよう努力してまいります。また、経営改善が必要とされる取引先に経営改善の指導を行うとともに、経営改善計画書の作成支援も行います。

創業・新事業支援

創業支援施設において創業相談に対応いたします。

産学官連携

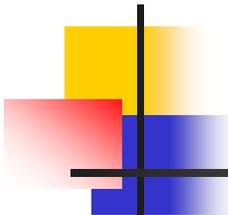
産業界・教育研究機関・国及び地方公共団体の連携に加わり、取引先企業の支援を行うことにより、地域経済活動発展の一翼を担ってまいります。

中小企業基盤整備機構等の活用

中小企業基盤整備機構、中小企業振興公社、信金中金総合研究所等の機能を活用することにより取引先企業の支援を行います。

M & A、ビジネスマッチング支援

当金庫及び信用金庫のネットワークを活かし、取引先企業の事業承継対策、新事業開拓、取引先拡大の支援を行います。



## 平成21年度の取組施策

事業価値を見極める融資手法等、中小企業に適した資金供給手法の徹底

個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資への取組み

個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資として、信用保証協会の「流動資産担保融資保証制度」等を利用してまいります。

目利き能力の向上

目利き能力向上のための研修への派遣、融資審査能力・渉外能力強化研修を実施し、職員の審査能力の向上に努めてまいります。

地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

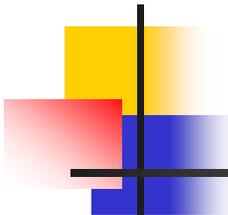
地域の特色ある製品・サービスを生み出すため、地域経済全体を展望したビジョン策定の取組みに参画し、地域全体の活性化、持続的な成長を支援いたします。具体的にはK I C Cプロジェクト（北区・板橋区）・M A C Cプロジェクト（荒川区）等へ参画してまいります。また、北区商業活性化のため、信金中金総合研究所と協力しコンサルティングを行います。

会員による「地域情報交換会」を継続実施し、交換会での会員の意見・要望等を取りまとめ、業務運営に反映させてまいります。

地元自治体の公共事業の財源確保に貢献するため、東京都が発行する「東京再生都債」の窓口販売を継続して実施いたします。

C S Rへの取組み

相続、不動産、事業承継など個別の問題について、法務・財務・税務等の外部専門家と連携し、解決に向け身近なホームドクターとして対応いたします。



## 平成21年度の数値目標

---

目標項目	平成21年度数値目標
企業支援グループによる支援企業グループ数	95グループ
経営改善支援取組率	2.3%
再生計画策定率	60%
ランクアップ率	12%
F P相談会	90回